

10 月 14 日 : VN 指数は停滞した動き (VN-Index -0.16%)

- 中国政府による不動産市場への景気刺激策に関する好材料を受け、VN 指数は好調に取引を開始した。
- しかし、Eximbank 破綻についてのうわさが出回ったことで、市場の値動きは重たくなった。
- 後場には売りが広がり、指数はマイナスとなった。
- 最終的には不動産と化学セクターが相場を支えたが、他のセクターは依然として軟調な値動きとなった。
- 146 銘柄が上昇、222 銘柄が下落、69 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 38.6%増の 18.3 兆ドンとなった。

VN30 指数は相場全体の重しに (VN-30 -0.27%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、8 銘柄が上昇、19 銘柄が下落、3 銘柄が変わらずだった。
- VHM (+4.01%) と GVR (+2.25%) は指数の下落を支えた。
- 一方で、VJC (-1.47%)、FPT (-1.43%)、MWG (-1.40%) は大きく下落した。

セクター・個別株の動き

- VHM(+4.01%)は、市場価値が株式の本質的価値を大きく下回っているとして、3 億 7000 万株の自社株買いを発表した。2023 年の未分配利益を原資とする。
- DGW (-0.33%)は 200 万株以上の ESOP 計画を明らかにした。発行価格は 1 株あたり 1 万ドンで、株式を購入する権利を持つ従業員は 80 人。
- 外国人投資家は 6,158 億ドンの売り越し、主に、FPT (-1.43%)、EIB (-4.45%)、VPB (-0.24%) が中心となった。一方、買い越しは主に TCB (-0.41%) と VHM (+4.01%) に集中したが、大幅なものではなかった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。